

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 片江作成日: 平成 27 年 11 月 10 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	37	災害対策	ホームが4階建てビルの2、3階にあるので、1、4階の多事業所施設の職員と協力関係を築き、夜間、利用者全員が安全に避難出来る体制を整えていく。また、地域の方の協力要請を具体的にお願いしていく。	夜間想定避難訓練を何度も実施し、夜勤者全員が自信をつけて、利用者全員を避難場所に安全に避難出来る体制を確立し、地域と合同で防災訓練を実施し、いざという時の協力体制を築いていく。また、火を出さない、防火意識の徹底に取り組んでいく。	12ヶ月
2	10	運営に関する利用者、家族等意見の反映	面会の少ない家族と、職員が話し合える機会を設け、利用者の近況を報告し、家族と利用者について話し合い、ホームと家族が信頼関係を深め、利用者の生きがいに繋げていく。	事業所便りを刷新し、ホームの運営や利用者の暮らし振りを報告する機会を増やすために、家族交流会を立ち上げ、家族同士の悩みや心配事を話し合う機会を設け、家族間の信頼関係を構築し、家族とホームが利用者を支えていく体制を整えていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。